

施策分析シート（平成27年度）

No1

施策名	地域と連携した学校づくり	施策No	04-09	部課名	教育委員会事務局指導室		
				課長名	小山 内線 3380		
関連部課名	地域文化スポーツ部生涯学習課						
行政評価事業体系	分野	Ⅱ	子育て教育都市				
	政策	04	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成				
目的	地域の信頼に応えることのできる開かれた学校づくりを一層推進していくため、学校運営を支援する。						
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		24年度	25年度	26年度			
	① 親子コミュニケーションの充実度	-	3.92	3.94		親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？	
	② 子育て・教育環境の満足度	-	3.29	3.46		お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？	
	③ 地域の子育てへの理解・協力	-	3.21	3.41		お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？	
④							
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		24年度	25年度	26年度	27年度見込み		目標値(28年度)
	① 学校評議員会開催回数	170	170	170	170		170
	② 年4回以上の外部評価実施率(%)	100	100	100	100		100
	③ 外部評価の公表率(%)	100	100	100	100		100
	④						
⑤							
現状と課題（指標分析）	<p>○保護者や地域に対して開かれた学校づくりを目指すことは、地域からの信頼が得られるばかりか、行政の透明性を確保し、保護者や地域からの協力や協働を引き出していく点で有意義である。そのため、学期ごとに授業や教育活動を参観できるよう、全校が公開週間を設けている。今後は、積極的に教育活動の成果を示していくことが課題である。</p> <p>○学校評議員会については、幼児教育のさらなる充実に向けて、幼稚園への展開が必要であり、小・中学校においては、評議員会の運営の質的向上と開かれた学校づくりに向けたさらなる取組みが必要である。</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>○全小・中学校において、学校・家庭・地域の連携協力により、児童・生徒がよりよい学校生活を送れるよう、学校運営の改善と発展を目指し、平成21年度から学校関係者評価を開始しHP等にて公表を進めている。今後は、地域や学校の実情に応じて、学校運営に関する第三者評価の方法について研究していく。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
27年度	28年度	
推進	推進	地域に開かれた学校づくりを推進するため、保護者や地域に対する説明責任を果たすとともに、学校経営の透明性と信頼性の向上を目指す。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		25年度	26年度	27年度	28年度	
P T A 研修会	12-01-17	600	639	継続	推進	子どもの健全育成を図るため、P T A 活動を充実し保護者・教師・地域が連携できる環境を整備する必要がある。
学校関係者評価（学校評議員会、学校評価制度）	12-04-01	903	1,048	継続	継続	地域に開かれた学校づくりを推進するため、必要である。
学校公開	12-04-02	461	0	休止・完了	休止・完了	年間10～11回の土曜授業公開日を設け、年間を通じて開かれた学校を目指す。学校公開の消耗品について予算計上をしない。
学校パワーアップ事業（未来を拓く子どもの育成）	12-04-32	15,786	16,164	推進	推進	各学校の一層の創意工夫を促す。
合 計		17,750	17,851			